

ここでしか聞けない、
広大出身医師による講座

医療における病理医の役割

広島大学関東ネットワーク・広仁会 関東甲信越支部
第12回 フェニックス医療講座

日本人の死因の第一位は「がん」です。厚生労働省の統計では、「悪性新生物」と記載されています。

がんの診療のはじまりは、がんであることを診断することです。そのかなめにいるのが病理医です。病理医の診断をもとに、手術、化学療法、放射線療法などの治療がはじまります。また、がんの種類によっては、治療のモニターも行います。

がんの診断の方法も形態診断から、その機能も分析する時代になってきています。

コンパニオン診断といわれていますが、どの薬が効くのかということも病理の仕事になっています。

がんばりだけでなく、さまざまな臓器の傷害の程度を評価し治療方法に示唆を与える仕事をしています。

今回は、がんの診断を中心に病理医の仕事をご紹介しますと思います。



日時： 2019年 **1/26** (土) 16:00-17:00頃

(受付15:30-)

会場： 広島大学東京オフィス408号室

〒108-0023 東京都港区芝浦3-3-6 キャンパス・イノベーションセンター
【アクセス】

J R山手線・京浜東北線-田町駅(芝浦口)下車 徒歩1分
都営三田線・浅草線-三田駅下車 徒歩5分

参加費： **無料**

申込方法： E-mailまたはお電話にて①～⑥をお知らせいただき、下記までお申込みください。

- ①氏名 ②メールアドレス ③入学等年月 ④卒業・修了等年月
⑤在学時等の所属学部/大学院 ⑥(元)勤務先名称(任意)

講師：下 正宗(しも まさむね)

1984年医学部卒業

医療法人財団東京勤労者医療会 理事長代理
東葛病院 病理診断科/臨床病理科科長
病理専門医/臨床検査専門医/細胞診指導医

著書に「エビデンスに基づく検査データ活用マニュアル」(共著)、
「看護に生かす病理学」、「正常画像と比べてわかる病理アトラス」(共著)など

申込・お問い合わせ

広島大学校友会東京事務局(広島大学東京オフィス内)

〒108-0023 東京都港区芝浦3-3-6 キャンパス・イノベーションセンター409号室

TEL: 03-5440-9065

FAX: 03-5440-9117

E-mail: koyutk@hiroshima-u.ac.jp

